

# 養蜂等振興強化推進 (全国公募事業) の成果事例

2

# ① 蜂群配置調整の適正化に資する取組

## ハチミツ中の花粉のDNA解析による 蜜源植物特定手法の構築

- ・ 蜂群配置は蜂場間の距離、蜜源植物の資源量から判断
- ・ 調整の根拠となる蜜源の特定が必要
- ・ 従来法（聞き取りや現地確認）は労力が必要



→ ハチミツ中の花粉のDNA解析により、蜜源植物の特定や蜜蜂の訪花範囲を推定し、簡便で正確な蜜源植物特定手法を構築



## 環境省の自然環境保全基礎調査データ等に基づく蜜源植物の推定分布量マップの作成

- ・ 地域の蜜源植物の植栽状況は養蜂家の経験則から判断
- ・ 客観性のある蜜源の情報が必要
- ・ 従来法（聞き取りや現地確認）は労力が必要

→ 環境省の植生データの利用により、蜜源分布情報を把握し、精緻な蜜源植物の推定分布量マップを作成

### 環境省の自然環境保全基礎調査

- ① 植生図のGISデータ (地図データ)
- ② 組成調査データ

各地域毎に主要な蜜源植物を抽出し、蜜源植物の推定分布量マップを作成

